

全国大学反戦ストへ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2016年3月28日
No.375

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
<http://www.zengakuren.jp/>

3.27三里塚全国総決起集会打ち抜く!



奪還された斎藤いくま全学連委員長のアピール!

共に三里塚闘争を闘う仲間のみなさん、おつかれさまです。本日も、よろしくお願いします。共に市東さんの農地死守・三里塚闘争の勝利へ、がんばっていきましょう!

本日、私たち全学連は京大反戦ストライキ弾圧を粉碎し、私も含め6学生全員の奪還を勝ちとってこの場に立っていることをまず報告したいと思います。いよいよ3月29日に安保関連法が施行され、戦争が「合法」とされようとしている中、戦後初めて大学でのバリケードストライキが「違法」とされ、そこからストライキをはじめ労働者民衆の闘いそのものを「違法」にしていく・・・この弾圧の政治目的はまさしくここにあったと思います。京大生や京都に住む労働者・市民の怒りを中心として、全国の支援を受けて力づくでもぎとったこの勝利は、かつて国家権力の弾圧に敗北した「戦前」を乗り越え、安倍政権の下で進む



「新たな戦前」を打ち砕き、革命への道を切り開いたものであると思います。

今、時代は「世界戦争か、革命か」、歴史の分岐点にあります。貧困と格差がはびこり、「第3次世界大戦前夜」と呼ぶべき情勢です。市東さんの農地死守の闘いは、この時代に労働者民衆がいかに生き、行動するべきかを示す模範です。

安倍政権が何を言おうが、食料をつくり、技術の開発を行い、物資の生産・輸送を担い、銃をもって戦場に行くことになるのはすべて私たち、99%の側です。市東さんのように「生きる」ことそのものを武器にした徹底非和解の闘いこそがこの時代の闘いの基調になるべきです。成田軍事空港が今も完成せず、朝鮮侵略戦争のための基地として使えない。この状況は三里塚闘争50年であり、市東さんの闘いが強制したものです。

15日の誘導路裁判での空港が「自由意思で住んでいる

のだから騒音被害を受け入れるべきだ」という暴論は、敵の焦りにほかなりません。

私たち全学連は、動労総連合を中心とした階級的労働運動と連帯しながら、全国大学での学生自治会建設・全国大学反戦ゼネストへの道を進みます。その力をもって三里塚闘争の勝利の道も共に切り開いていきたいと考えています。共に進み、勝利しましょう！ ありがとうございました。

奪還闘争を闘った京大生からのアピール！

お集まりの皆さん。こんにちは。
京都大学全学自治会同学会中央執行委員会です。皆さんのおかげで6名の学生を奪還することができました。どうもありがとうございます。

戦争反対のストライキを京都大学からうったことを、犯罪だと言って6名の学生が逮捕されていましたが、皆さんが救援物資を毎日送ってくれる。全国から署名をどんどん送ってくれる。また救援活動していたら、どんどん仲間が増えていく。そういう状況のなかで全員不起訴で奪還することができました！

「仲間を取り返せないんじゃないか」という不安に思った時期もありましたが、しかし救援活動を続ければ続けるほど、どんどん団結が拡大していく。こういう団結の中で実力で取り返せたと思っています。

また救援活動の最中に、僕たちに送られてきた救援物資で20日間、救援活動をしていたんですけども、その中に50年間軍事空港絶対反対で闘い続ける三里塚から野菜が送られてきました。救援活動において、決定的な出来事だったと思っています。今回明らかになったこと

は、法律を変えて戦争の準備をどんどん行ったとしても、朝鮮戦争が切迫したとしても、絶対に戦争反対で闘い続けて団結を守っている。

この中で安倍政権は僕達の団結を一切解体できていないことが分かったと思います。僕達京都大学の学生は、また第二波、第三波のストライキを準備して、団結の力で戦争と闘う。そういう風にして闘いを大きく前進させていきたいと思います。これからも応援よろしくお願いします。



4. 28沖縄デー闘争

【4月28日(木) 行動要項】

- ☆法政大学包囲デモ ・法政大学市ヶ谷キャンパス
12時半集合、13時半～デモ出発
- ☆国会・霞ヶ関デモ ・JR新橋駅・SL広場
15時半集合、16時～デモ出発



【主催】全日本学生自治会総連合（斎藤郁真委員長）